



桂坂学区

KATSURAZAKA

DATA

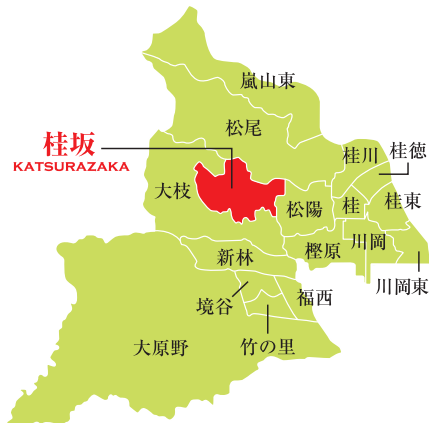
人口 11,648人

世帯数 3,903世帯

面積 2,339km²

※平成27年国勢調査
(平成27年10月現在)

桂坂は西京区北西部の丘陵地を開発・造成されたまちで、緑豊かな環境のもとまちづくりを進めています。平成23年度には「住まいのまちなみコンクール」で高い評価を受けました。



成熟したまちをめざして

桂坂学区では自治連合会・自治会・各種団体が三位一体となって活動しています。「安心・安全なまちづくり」のために、毎年、総合防災訓練を実施し、防災体制を整えています。今年度その功績に対し、桂坂学区自主防災会が「防災功労者防災担当大臣表彰」を受賞しました。更に充実した防災活動をめざす決意です。



「景観・環境美化の取組」では、統一ふれあいクリーンデーを実施する他、各自治会独自に清掃活動を行っています。「学区の魅力創りの取組」として、野鳥遊園もみじまつり、古墳の森特別公開、洛西ふれあいの里秋まつりなどを開催しています。その他、学区民体育祭や、桂坂統一夏祭り（自治会毎に特色ある催しを企画・運営し、桂坂全体がお祭り会場となる）で住民同士の親睦を深めています。また、国際日本文化研究センターの先生方による桂坂小学校への出前授業、京都市芸術大学音楽部のオーケストラを招いてのカザラッカコンサートなど、桂坂ならではの交流もあります。

宅地開発も終わり、まちは成熟期を迎えています。今後、桂坂学区の住民相互のつながりが深められるまちづくりを進めて行きます。（桂坂学区自治連合会 広報担当）

史跡の保存活動



古墳の森内

桂坂には古墳時代後期の円墳が13基、現状保存されています。この「史跡・大枝山古墳群」を擁する「古墳の森」は常緑・落葉樹に蔽われ四季折々、多彩な表情を見せます。

貴重な遺跡を維持・保存することを目的に「古墳の森保存会」が組織されて維持・管理の作業（パトロール、清掃作業など）に努めており、会員は現在、学区民中心に約80名。春と秋の年2回の特別公開には、市の内外から多くの方が見学に見えます。（桂坂古墳の森保存会 会長 加藤 貞雄）

年間行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・古墳の森特別公開 (自治会、各種団体、学校・施設等の交流会、みどり会)	・防災体験学習・リーダー研修 統一ふれあいクリーンデー	・総合防災訓練	・わんぱく自然塾キャンプ PTAフェスティバル	・統一夏祭り	・献血会 カザラッカコンサート	・洛西ふれあいの里秋まつり 区民体育祭	・野鳥遊園もみじまつり 統一ふれあいクリーンデー	・ふれあい餅つき大会	・朝の声かけ運動	・わんぱく塾 ソフトバレーボール大会	・夜間パトロール 慰労会

次世代を担う方のコメント

輝く街桂坂

私が初めて桂坂を訪れたのは約5年前、当時は桂坂最終分譲真ただ中であつたが、景観、安全、安心、教育、防災、地域活動、何れをとっても約30年間かけて創り上げられてきた街の完成度は高く、こんな素晴らしい街があつたかと感激した記憶も新しい。現在はそんな輝く街桂坂に移り住み幸せな暮らしを送っているが、諸先輩方が創り上げてきたこの素晴らしい街の住環境を引き継ぎ、発展させる気持ちで今後も暮らしていきたい。（くるみ自治会 前会長 酒井 寛）

カザラッカコンサート ー 桂坂・音楽の集い ー

私の通っている桂坂小学校では、毎年9月に京都市立芸術大学有志オーケストラの皆さんと一緒に6年生が歌うカザラッカコンサートがあります。今年、実際に歌ってみて、やっぱり生できると、はく力があっておどろきました。自分たちの歌声を大勢の人にきいてもらえてとてもいい気分でした。小学校生活最後にいい思い出がつくれてよかったです。

（桂坂小学校6年 正田 麻衣）

PHOTO GALLERY



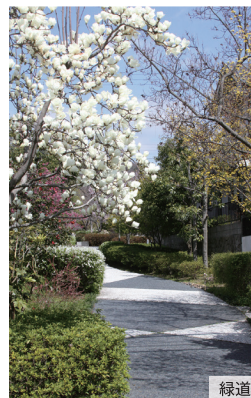
秋の桂坂南本通



緑豊かな桂坂公園



春の散歩道



緑道



学区民体育祭



自転車安全教室



統一ふれあいクリーンデー

KATSURAZAKA

学区・地域の紹介